



生活習慣病・慢性腎臓病(CKD)病態治療学講座

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 福島県立医科大学附属学術情報センター 公開日: 2020-05-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://fmu.repo.nii.ac.jp/records/2000954

the regulation of ALK-1 in human pulmonary arterial endothelial cells. 第2回日本循環器学会基礎研究フォーラム(The 2nd JCS Council Forum on Basic Cardio Vascular Research); 20180922-0923; 奈良.

〔特別講演〕

杉本浩一. 肺塞栓症の診断と治療. 静脈血栓塞栓症の予防を考える会; 20180314; 福島.

生活習慣病・慢性腎臓病(CKD)病態治療学講座

論 文

〔原 著〕

Otaki Y, Watanabe T, Konta T, Watanabe M, Fujimoto S, Sato Y, Asahi K, Yamagata K, Tsuruya K, Narita I, Kasahara M, Shibagaki Y, Iseki K, Moriyama T, Kondo M, Watanabe T. Effect of Hypertension on Aortic Artery Disease-Related Mortality: 3.8-Year Nationwide Community-Based Prospective Cohort Study. *Circulation Journal*. 201810; 82(11):2776-2782.

Hoshino J, Nagai K, Kai H, Saito C, Ito Y, Asahi K, Kondo M, Iseki K, Iseki C, Okada H, Kashihara N, Narita I, Wada T, Combe C, Pisoni RL, Robinson BM, Yamagata K. A nationwide prospective cohort study of patients with advanced chronic kidney disease in Japan: The Reach-J CKD cohort study. *Clinical and Experimental Nephrology*. 201804; 22(2):309-317.

Kon S, Konta T, Ichikawa K, Asahi K, Yamagata K, Fujimoto S, Tsuruya K, Narita I, Kasahara M, Shibagaki Y, Iseki K, Moriyama T, Kondo M, Watanabe T. Association between renal function and cardiovascular and all-cause mortality in the community-based elderly population: results from the Specific Health Check and Guidance Program in Japan. *Clinical and Experimental Nephrology*. 201804; 22(2):346-352.

Sato Y, Fujimoto S, Konta T, Iseki K, Moriyama T, Yamagata K, Tsuruya K, Narita I, Kondo M, Kasahara M, Shibagaki Y, Asahi K, Watanabe T. Anemia as a risk factor for all-cause mortality: obscure synergic effect of chronic kidney disease. *Clinical and Experimental Nephrology*. 201804; 22(2):388-394.

Iseki K, Konta T, Asahi K, Yamagata K, Fujimoto S, Tsuruya K, Narita I, Kasahara M, Shibagaki Y, Moriyama T, Kondo M, Iseki C, Watanabe T. Glucosuria and all-cause mortality among general screening participants. *Clinical and Experimental Nephrology*. 201808; 22(4):850-859.

Kimura Y, Yamamoto R, Shinzawa M, Isaka Y, Iseki K, Yamagata K, Tsuruya K, Yoshida H, Fujimoto S, Asahi K, Moriyama T, Watanabe T. Alcohol consumption and incidence of proteinuria: a retrospective cohort study. *Clinical and Experimental Nephrology*. 201810; 22(5):1133-1142.

Iseki K, Konta T, Asahi K, Yamagata K, Fujimoto S, Tsuruya K, Narita I, Kasahara M, Shibagaki Y, Moriyama T, Kondo M, Iseki C, Watanabe T. Dipstick proteinuria and all-cause mortality among the general population. *Clinical and Experimental Nephrology*. 2018; 22(6):1331-1340.

Iseki K, Konta T, Asahi K, Yamagata K, Fujimoto S, Tsuruya K, Narita I, Kasahara M, Shibagaki Y, Moriyama T, Kondo M, Iseki C, Watanabe T. Association of dipstick hematuria with all-cause mortality in the general population: results from the specific health check and guidance program in Japan. *Nephrology Dialysis Transplantation*. 2018; 33(5):825-832.

Ogata E, Asahi K, Yamaguchi S, Iseki K, Sato H, Moriyama T, Yamagata K, Tsuruya K, Fujimoto S, Narita I, Konta T, Kondo M, Shibagaki Y, Kasahara M, Watanabe T, Shimabukuro M. Low fasting plasma glucose level as a predictor of new-onset diabetes mellitus on a large cohort from a Japanese general population. *Scientific Reports*. 2018; 8(1):13927.

旭 浩一. 【腎硬化症 今日の視点から】 良性腎硬化症 腎硬化症に関する大規模臨床研究. 腎と透析. 2018; 84(5):701-704.

岡田浩一, 安田直成, 旭 浩一, 大原信一郎, 川崎幸彦, 栗田宜明, 陶山和秀, 田中健一, 新畑寛也, 他; CKD 診療ガイド・ガイドライン改訂委員会, 日本腎臓学会. エビデンスに基づく CKD 診療ガイドライン 2018. 日本腎臓学会誌. 2018; 60(8):1037-1193.

小田 朗, 田中健一, 菅野真理, 木村 浩, 林 義満, 旭 浩一, 風間順一郎. CKD と高リン血症治療の意義. 福島医学雑誌. 2018; 68(2):127.

〔症例報告〕

渡辺秀平, 岩崎剛史, 沼田徳太郎, 小田 朗, 菅野真理, 木村 浩, 田中健一, 林 義満, 旭 浩一, 風間順一郎. 産褥期に著明な高 Ca 血症をきたした一例. 福島医学雑誌. 2018; 68(2):124-125.

研究発表等

〔研究発表〕

Konta T, Asahi K, Yamagata K, Fujimoto S, Tsuruya K, Narita I, Kasahara M, Shibagaki Y, Iseki K, Moriyama T, Kondo M, Watanabe T. Association between renal function and mortality in the community-based elderly population. 28th Annual Scientific Meeting of the Japan Epidemiological Association; 2018; Fukushima. Program and Abstracts. 95.

Asahi K, Nagai K, Tsunoda R, Tsuruya K, Iseki K, Yamagata K. Recent prevalence and characteristic of CKD including diabetic kidney disease among participants of nationwide health check program in Japan. *Kidney Week 2018*; 2018; San Diego, CA, USA.

Nishimoto M, Yamagata K, Konta T, Fujimoto S, Narita I, Kasahara M, Shibagaki Y, Moriyama T, Kondo M,

Watanabe T, Tagawa M, Tsuruya K, Matsui M, Eriguchi M, Samejima K, Iseki K, Iseki C, Asahi K.

Prediction model for cardiovascular death including proteinuria and estimated glomerular filtration rate in a general population. Kidney Week 2018; 20181025; San Diego, CA, USA.

Sukul N, Bieber B, Robinson BM, Pisoni RL, Muenz DG, Speyer E, Lopes AA, Asahi K, Hoshino J, Dhalwani NN, Van Haalen H, Pecoits-Filho R. Associations of anemia with quality of life in CKD stage 3-5 patients: results from CKDopps in the US and Brazil. Kidney Week 2018; 20181025; San Diego, CA, USA.

岩崎剛史, 木村 浩, 齋藤浩孝, 沼田徳太郎, 小田 朗, 渡辺秀平, 中島 彩, 小針英理, 菅野真理, 田中健一, 林 義満, 旭 浩一, 風間順一郎. 心肥大と高度の腎機能障害を呈し診断された Fabry 病の一例. 第 98 回福島腎不全研究会; 20180513; 郡山.

田中健一, 小田 朗, 中島 彩, 菅野真理, 木村 浩, 島袋充生, 風間順一郎, 渡辺 毅, 旭 浩一. 腎硬化症による慢性腎臓病における収縮期血圧レベルと腎および心血管イベントリスクの関連について. 第 7 回臨床高血圧フォーラム; 20180519; 京都. プログラム・抄録集. 190.

平井裕之, 五十嵐彩華, 武田光樹, 田辺隼人, 金成文平, 鴻野央征, 岩崎麻里子, 尾形絵美, 山崎 聡, 待井典剛, 工藤明宏, 田中健一, 旭 浩一, 渡辺 毅, 風間順一郎, 島袋充生. 糖尿病薬剤別にみた血糖降下作用の検討: 福島県立医科大学生活習慣病コホート. 第 61 回日本糖尿病学会年次学術集会; 20180524; 東京. 糖尿病. 61(Suppl):S-442.

中島 彩, 田中健一, 小田 朗, 小針英理, 菅野真理, 木村 浩, 島袋充生, 風間順一郎, 渡辺 毅, 旭 浩一. 脈圧高値は透析導入前慢性腎臓病の腎予後を予測するー福島 CKD コホート研究ー. 第 61 回日本腎臓学会学術総会; 20180609; 新潟. 日本腎臓学会誌. 60(3):346.

永井 恵, 井関千穂, 近藤正英, 旭 浩一, 井関邦敏, 山縣邦弘. CKD 高リスク群に対する特定保健指導実施歴と医療受診率の検討. 第 61 回日本腎臓学会学術総会; 20180610; 新潟. 日本腎臓学会誌. 60(3):361.

田中健一, 小田 朗, 中島 彩, 菅野真理, 木村 浩, 島袋充生, 風間順一郎, 渡辺 毅, 旭 浩一. 慢性腎臓病患者における収縮期血圧レベルと心血管リスクの関連についてー福島 CKD コホート研究ー. 第 61 回日本腎臓学会学術総会; 20180608; 新潟. 日本腎臓学会誌. 60(3):385.

木村良紀, 山本陵平, 猪阪善隆, 井関邦敏, 山縣邦弘, 鶴屋和彦, 吉田英昭, 藤元昭一, 旭 浩一, 守山敏樹, 渡辺 毅. CKD 患者における飲酒量と腎機能予後: 後向きコホート研究. 第 61 回日本腎臓学会学術総会; 20180608; 新潟. 日本腎臓学会誌. 60(3):387.

村澤 昌, 古澤彩美, 内田大介, 木戸 亮, 河原崎宏雄, 渡辺 毅, 井関邦敏, 守山敏樹, 山縣邦弘, 鶴屋和彦, 藤元昭一, 今田恒夫, 成田一衛, 近藤正英, 笠原正登, 旭 浩一, 柴垣有吾. 慢性腎臓病の有無による歩行速度と死亡の関係. 第 61 回日本腎臓学会学術総会; 20180608; 新潟. 日本腎臓学会誌. 60(3):394.

小田 朗, 田中健一, 中島 彩, 小針英理, 菅野真理, 木村 浩, 島袋充生, 風間順一郎, 渡辺 毅, 旭 浩一. 慢性腎臓病診療におけるポリファーマシーの実態ー福島 CKD コホート研究ー. 第 61 回日本腎臓学会学術総会; 20180608; 新潟. 日本腎臓学会誌. 60(3):399.

深谷岳史, 旭 浩一, 村上克彦, 石井士朗, 佐藤孝則, 風間順一郎, 伊藤 浩. 単純 CT 検査における腎臓抽出機能を用いた腎容積測定精度の検討. 第 61 回日本腎臓学会学術総会; 20180609; 新潟. 日本腎臓学会誌. 60(3):421.

古澤彩美, 村澤 昌, 内田大介, 木戸 亮, 河原崎宏雄, 渡辺 毅, 井関邦敏, 守山敏樹, 山縣邦弘, 鶴屋和彦, 今田恒夫, 成田一衛, 近藤正英, 笠原正登, 旭 浩一, 柴垣有吾. 慢性腎臓病の有無による朝食を抜く食習慣と死亡の関係. 第 61 回日本腎臓学会学術総会; 20180610; 新潟. 日本腎臓学会誌. 60(3):457.

氏家憲一, 出羽 仁, 秋山勝俊, 木幡宏実, 岡崎正信, 鈴木則雄, 鈴木一裕, 木村朋由, 旭 浩一, 宮崎真理子, 風間順一郎. 衛星回線を用いた 3 県合同情報伝達訓練. 第 45 回東北腎不全研究会; 20180901; 福島. プログラム・抄録集. 42.

齋藤浩孝, 藤原もも子, 岩崎剛史, 沼田徳太郎, 菅野真理, 木村 浩, 田中健一, 永路正明, 佐藤 衛, 風間順一郎, 旭 浩一. MPGN 様の病理像を呈し、病態として TMA が示唆された TAFRO 症候群の一例. 第 48 回日本腎臓学会東部学術大会; 20181020; 東京. 日本腎臓学会誌. 60(6):877.

田中健一, 藤原もも子, 齋藤浩孝, 岩崎剛史, 沼田徳太郎, 小田 朗, 中島 彩, 菅野真理, 木村 浩, 旭 浩一, 林 義満, 風間順一郎. ファブリー病の腎組織所見を呈するが α -GAL 遺伝子異常のない 2 例. 第 48 回日本腎臓学会東部学術大会; 20181021; 東京. 日本腎臓学会誌. 60(6):880.

藤原もも子, 中島 彩, 小田 朗, 小針英理, 菅野真理, 木村 浩, 田中健一, 旭 浩一, 風間順一郎. 維持血液透析中に自然妊娠による生児を得た糖尿病性腎症の一例. 第 48 回日本腎臓学会東部学術大会; 20181020; 東京. 日本腎臓学会誌. 60(6):893.

〔特別講演〕

旭 浩一. 地域で取り組む CKD 対策：重症化予防と QOL 改善のための多職種連携. 平成 30 年度第 10 回盛岡薬剤師会研修会; 20181022; 盛岡.

旭 浩一. 生活習慣病・CKD 重症化リスク解析と地域保健医療連携の展開—特定健診に関する公的研究をめぐって— (特別企画 東北応援セミナー). 城北 CKD 懇話会; 20181030; 東京.

旭 浩一. CKD 患者の重症化予防と QOL 向上のために：多職種連携の考え方. 第 52 回岩手腎不全研究会; 20181118; 盛岡.

〔招待講演〕

旭 浩一. CKD 重症化予防のための地域保健医療連携の実践. Diabetic nephropathy 研究会; 20180419; 八戸.

旭 浩一. 福島医大における PKD 診療の取り組み. 白河腎疾患学術講演会～多発性嚢胞腎～; 20180614; 白河.

旭 浩一. CKD 重症化予防連携システムを核とした生活習慣病対策：福島市における展開. 郡山そらまめサミット 2018～慢性腎臓病・生活習慣病の重症化予防を考える; 20180626; 郡山.

旭 浩一. 福島市 CKD 重症化予防連携システムの生活習慣病対策への展開. 福島そらまめサミット 2018～慢性腎臓病・生活習慣病の重症化予防を考える; 20180705; 福島.

旭 浩一. 地域医療連携の新たな枠組み:「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」について. 郡山地区地域医療学術講演会; 20180711; 郡山.

旭 浩一. 腎臓内科は如何なる医療資源となりうるか: 糖尿病性腎症重症化予防をめぐる. 第 4 回いわて糖・循環関連研究会; 20180903; 盛岡.

旭 浩一. 今後の腎疾患対策のあり方～岩手県でいかに推進すべきか～. 第 75 回岩手腎疾患研究会; 20181102; 盛岡.

旭 浩一. CKD－糖尿病性腎症－生活習慣病: 地域における重症化予防の考え方. 中部地区国保協議会研修会; 20181108; 花巻.

旭 浩一. 福島市生活習慣病重症化予防プログラム～CKD 重症化予防連携システムからの発展と考え方～. 福島市生活習慣病重症化予防プログラム研修会; 20181112; 福島.

旭 浩一. 地域で取り組む糖尿病性腎症重症化予防: 連携の考え方. 岩手糖尿病フォーラム; 20181126; 盛岡.

旭 浩一. 糖尿病性腎症重症化予防: 健康づくり対策における位置付けと連携の考え方. 糖尿病性腎症重症化予防講演会; 20181130; 一関.

旭 浩一. 慢性腎臓病(CKD)患者へのより良い医療の提供のために一私たちは何ができるか. 三愛病院院内研修会; 20181213; 盛岡.

〔その他〕

旭 浩一. CKD 疫学調査分科会進捗報告. AMED 山縣班 平成 30 年度第 1 回研究管理委員会; 20180414; 京都.

丸山彰一, 横山 仁, 旭 浩一, 岡田浩一, 成田一衛. 「難治性腎障害に関する調査研究」報告. 第 61 回日本腎臓学会学術総会; 20180610; 新潟. 日本腎臓学会誌. 60(3):311.

旭 浩一. 研究成果のまとめ 2017-18. 第 5 回特定健診研究班報告会イン沖縄; 20180720; 那覇.

旭 浩一. CKD 疫学調査分科会進捗報告. AMED 山縣班 平成 30 年度第 2 回研究管理委員会; 20180804; 東京.